



3月27日町民センターにおいて、地域おこし協力隊の活動報告展示会が行われました。

平成30年度の活動報告会は、協力隊5名がそれぞれのブースをつくり、これまでの活動や取り組みなどを展示方式で報告しました。

各ブースでは、協力隊と訪れた町民とが直接意見を交し、町民との交流も図ることができました。



3月29日剣淵町保育所において、平成30年度剣淵町保育所修了式が行われました。

このたび保育所を終了した子どもたちは総勢19名で4月から小学校に入学します。

また、修了児が卒業制作として作った、おまごと用のホールケーキのおもちゃを「大切に使うください。」と在所児へプレゼントしていました。



4月1日町民センターにおいて、町職員の辞令交付及び年度始め町長あいさつが執り行われました。

辞令交付では、新規採用者7名及び異動や昇給対象者に辞令を交付しました。

早坂町長は「新たな仲間を迎え頼もしく思う、町民の立場に立った行政を執行し、コミュニケーションを大切にしながら勤めてほしい」と呼びかけました。



4月5日剣淵小学校前において、新入学（園）期の交通安全運動人の波作戦が行われました。

旗やたすきを使い、道道三和剣淵線を通る自動車に向かい、新入学児童の通学時の交通安全などの呼びかけを行いました。

この日は晴天に恵まれ、早朝にもかかわらず、多くの町民の皆様から啓発活動のご協力をいただきました。



4月12日、昨年11月から社会福祉法人北の杜舎に勤める尾近健太さんに対し、剣淵町中小企業等UIJターナー者就業奨励金が早坂町長から手渡されました。

早坂町長は「剣淵に来てくれて嬉しい、若い人々たちを応援したい。」と話され、受取られた尾近さんは「先輩たちも良くしてくれて、楽しく勤めています。」と話されていました。



4月16日剣淵神社において、豊穰祈願祭が行われました。

この豊穰祈願祭は毎年行われている儀式で、祭壇には豊作の願いを込め、お米から作られた日本酒が捧げられています。

豊穰祈願祭では、農業関係者や関係団体の代表者らが出席し、今年の豊作を願い玉ぐしを捧げました。